

# 夢追い長島花フェスタ閉幕

3月31日から開幕した、第2回夢追い長島花フェスタが5月6日に閉幕しました。

期間中は、町内外から11万3千人（主催者発表）が春の長島を訪れ、メイン会場やサブ会場、フラワーガーデン、町内一周沿道の咲き誇る花々を堪能しました。

このほか、13におよぶさまざまなイベントの効果で来場者が増加。町内の飲食店や商店、道の駅などではたくさん観光客で賑わいました。天候にも恵まれたことからドライブ客など、町内の幹線道路では車の往来がいつも以上に多く、休日ともなると、黒之瀬戸大橋付近の「道の駅だんだん市場」前では渋滞するなど、町内は活気に満ち溢れていました。

5月5日のこどもの日は、最後のイベント「ちびっこフェスティバル」が開かれ、約4千人が来場しました。

この祭りは、メイン会場のイベント広場で開催。午前10時のオープン前から続々と家族連れが訪れていました。こ

- ①たくさんの子どもたちで賑わった「ちびっこフェスティバル」
- ②金魚すくいを楽しむ家族連れ
- ③抽選会で1等のプレイステーション3が当たって喜ぶ来場者

の日は、金魚すくいやボンボン釣り、あめつかみなどの7つの出店が立ち並び、子どもらは目当てのゲームで楽しんでいました。

午後からは、ゲーム引換券などとセットで配布された抽選券による大抽選会も同会場で開催されました。景品は、1等のプレイステーション3のほか、2等から6等まで合計50本の商品。見事抽選に当たった来場者は大喜びでした。

最終日の5月6日、メイン会場内の長島町文化ホールで、夢追い長島花フェスタ閉会式が行われました。濱田重則実行委員長は「花は人の心

